



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 三洋工業株式会社

(コード番号 5958 東証第 1 部)

(URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 山岸 文男

問合せ先責任者 役職名 取締役財務部長 氏名 松野 正文 TEL (03) 3685-3451

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)
 ・法人税等の計上基準 …………… 法定実効税率をベースとした簡便な方法によっています。
 ・その他影響額が僅少な物 …………… 一部簡便的な手続を用いています。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 金額の表示は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	6,719	△2.7	△179	—	△160	—	△98	—
18 年 3 月期第 1 四半期	6,904	13.5	△132	—	△117	—	△98	—
(参考)18 年 3 月期	33,575		642		705		672	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	△2.82		—	
18 年 3 月期第 1 四半期	△2.94		—	
(参考)18 年 3 月期	19.58		—	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の緩やかな増加を背景に、引続き景気は回復基調で推移いたしました。しかし、建築業界においては、原油価格の高騰やアルミ等の原材料価格の上昇もあり、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中で当社グループは、最終年度となる中期 3 カ年経営計画を進めてまいりました結果、ビル内装市場への強化が受注に結びつき、首都圏マンション市場において居住用遮音二重床下地材の「ホームベース」や、樹脂系置敷式 OA フロアの「マジックフロア」が大きく伸びました。アルミ建材製品はスワン商事(株)を連結に含めたことにより、また、換気製品は生産の国内回帰による工場や倉庫の建築需要が高まったことにより、売上高はそれぞれ増加いたしました。

しかしながら、売上構成比の高い内装用鋼製下地材製品が、主要原材料である鋼板の仕入価格の高止まりと採算を度外視した価格競争にまきこまれ売上高が減少し、当第 1 四半期の売上高は、総体として前年同期を下回る結果となりました。

今後も建築業界は引続き厳しい状況が続くものと予想されますが、ビル内装市場や戸建住宅市場に対する販売強化や製品開発等の諸施策を推進し、利益体質の強化を図ってまいります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	25,332	12,937	50.1	364.64
18年3月期第1四半期	23,529	11,663	49.6	347.04
(参考)18年3月期	27,419	12,906	47.1	370.49

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	284	△157	△17	3,867
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	689	168	38	3,758

(注) 連結キャッシュ・フローの状況については、当第1四半期より開示を行っているため、前年同四半期の数値は記載していません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態の変動状況

当第1四半期における総資産は、25,332百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,087百万円減少となりました。流動資産は建築需要の閑散期のため売上債権の減少が大きく、2,250百万円の減少となり、流動負債も同様に、建築需要の閑散期のため仕入債務の減少が大きく、1,572百万円減少しております。また、純資産は12,937百万円となり、自己資本比率は50.1%となりました。

②連結キャッシュフローの状況

当第1四半期は、主として建築需要の閑散期の影響による債権・債務の減少により、営業キャッシュフローは284百万円となりました。投資活動によるキャッシュフローは主に土地の取得と売却により、157百万円の支出となり、財務活動によるキャッシュフローは配当金の支払などにより、17百万円の支出となりました。この結果、当第1四半期における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて109百万円増加しました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,000	150	80
通期	35,500	1,000	500

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 14円35銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期は、当初の計画を若干下回って推移しておりますが、季節変動もあり、特に第1四半期は閑散期にあたるため、業績は落ち込む傾向にあります。しかしながら、現在までの販売状況を鑑み、この予想を維持していく方針でありますので、中間期・通期の業績予想につきましては、平成18年5月17日発表の数値に変更はありません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報によって判断しておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がありますのでご承知おき下さい。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
流 動 資 産	18,194	71.8	17,683	75.2	510	2.9	20,444	74.6
現金及び預金	2,540		2,268		272		2,827	
受取手形及び売掛金	11,514		11,969		△ 454		14,117	
有 価 証 券	1,467		1,071		395		1,082	
た な 卸 資 産	2,646		2,477		169		2,474	
そ の 他	246		193		52		202	
貸倒引当金	△ 221		△ 297		76		△ 261	
固 定 資 産	7,135	28.2	5,845	24.8	1,289	22.1	6,972	25.4
有形固定資産	5,144	20.3	4,115	17.5	1,028		4,952	18.1
無形固定資産	165	0.7	97	0.4	67		170	0.6
投資その他の資産	1,825	7.2	1,631	6.9	193		1,849	6.7
繰延資産	2	0.0	—	—	2	—	3	0.0
資 産 合 計	25,332	100.0	23,529	100.0	1,802	7.7	27,419	100.0
(負 債 の 部)		%		%		%		%
流 動 負 債	9,241	36.5	9,241	39.3	△ 0	△0.0	10,814	39.4
支払手形及び買掛金	7,297		7,761		△ 464		9,037	
短 期 借 入 金	1,207		850		356		933	
そ の 他	736		629		107		844	
固 定 負 債	3,152	12.4	2,399	10.2	753	31.4	3,446	12.6
社 債	500		300		200		500	
長 期 借 入 金	459		—		459		703	
退職給付引当金	1,746		1,809		△ 63		1,781	
そ の 他	447		289		157		460	
負 債 合 計	12,394	48.9	11,641	49.5	753	6.5	14,260	52.0
(少 数 株 主 持 分)								
少 数 株 主 持 分	—	—	224	0.9	△ 224	—	252	0.9
(資 本 の 部)								
資 本 金	—	—	1,760	7.5	△ 1,760	—	1,760	6.4
資 本 剰 余 金	—	—	1,101	4.7	△ 1,101	—	1,168	4.3
利 益 剰 余 金	—	—	9,106	38.7	△ 9,106	—	9,793	35.7
その他有価証券評価差額金	—	—	147	0.6	△ 147	—	287	1.1
自 己 株 式	—	—	△ 452	△1.9	452	—	△ 103	△0.4
資 本 合 計	—	—	11,663	49.6	△ 11,663	—	12,906	47.1
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	23,529	100.0	△ 23,529	—	27,419	100.0
(純 資 産 の 部)								
株 主 資 本	12,427	49.0	—	—	12,427	—	—	—
資 本 金	1,760		—		1,760		—	
資 本 剰 余 金	1,168		—		1,168		—	
利 益 剰 余 金	9,602		—		9,602		—	
自 己 株 式	△ 103		—		△ 103		—	
評価・換算差額等	275	1.1	—	—	275	—	—	—
その他有価証券評価差額金	275		—		275		—	
少数株主持分	234	1.0	—	—	234	—	—	—
純 資 産 合 計	12,937	51.1	—	—	12,937	—	—	—
負債、純資産合計	25,332	100.0	—	—	25,332	—	—	—

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期)		前 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	6,719	100.0	6,904	100.0	△ 185	△ 2.7	33,575	100.0
売 上 原 価	5,109	76.0	5,307	76.9	△ 197	△ 3.7	25,845	77.0
売 上 総 利 益	1,609	24.0	1,597	23.1	11	0.7	7,729	23.0
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,789	26.7	1,730	25.0	58	3.4	7,087	21.1
営 業 利 益	△ 179	△ 2.7	△ 132	△ 1.9	△ 46	—	642	1.9
営 業 外 収 益	35	0.5	29	0.4	5	18.6	135	0.4
営 業 外 費 用	16	0.2	14	0.2	1	11.6	72	0.2
経 常 利 益	△ 160	△ 2.4	△ 117	△ 1.7	△ 42	—	705	2.1
特 別 利 益	76	1.1	18	0.2	57	309.3	49	0.2
特 別 損 失	2	0.0	2	0.0	0	17.2	30	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 86	△ 1.3	△ 101	△ 1.5	14	—	724	2.2
法人税、住民税及び事業税	26	0.4	11	0.1	14	125.4	92	0.3
法人税等調整額	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0	0	74.7	△ 53	△ 0.1
少数株主利益	△ 14	△ 0.2	△ 13	△ 0.2	0	7.1	14	0.0
四半期(当期)純利益	△ 98	△ 1.5	△ 98	△ 1.4	0	—	672	2.0

販売及び生産の状況

(1) 販売実績

	当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期)	前 年 同期比	前 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	百万円	%	百万円	百万円
金 属 下 地 材	3,932	△ 4.1	4,101	20,253
アルミ建材製品	1,541	6.8	1,443	7,144
ネジ及び特殊釘類	303	△ 15.6	359	1,504
換 気 製 品	245	17.1	209	1,046
そ の 他	697	△ 12.0	791	3,626
合 計	6,719	△ 2.7	6,904	33,575

(2) 生産実績

	当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期)	前 年 同期比	前 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	百万円	%	百万円	百万円
金 属 下 地 材	1,190	△ 3.8	1,237	5,780
アルミ建材製品	327	70.2	192	1,014
ネジ及び特殊釘類	151	△ 14.4	176	670
換 気 製 品	85	24.7	68	328
そ の 他	71	△ 7.0	77	380
合 計	1,826	4.3	1,752	8,174